

第18回 ふるさと自慢わがまちCM大賞 大賞受賞



△(写真左奥から) 山田俊さん、岡詩子さん、太田絵理子さん、相川町長、山田園実さん、太田真乃華ちゃん、太田由紀子さん

鶴田町では、人や自然、名所など、それぞれの土地に溢れる魅力を 30 秒のCMで広くアピールし、みんなで活力ある青森県を作り上げていくことを目的に開催されている、「ふるさと自慢わがまち CM 大賞 (ABA 青森朝日放送主催)」に毎年参加し、昨年は第 1 回以来の準大賞を受賞しています。第 18 回となった今年は、県内 40 市町村のうち 39 市町村が参加。11 月 4 日 (日) に行われた審査発表会で、鶴田町が初めての大賞を受賞しました。

作品タイトルは、「小さい 近い ぬくもりのまち 鶴田」。出演者はもちろん、企画、撮影、編集の全てを鶴田出身者で製作。現在、全国的に直面している少子高齢化や人口減少社会における家族の絆を、美しくもどこか懐かしい映像で表現した、心暖まるCMです。

このCMは、審査発表会の番組放送後、来年中に 365 回放送されます。

制作関係者は以下の通り。

- ・製作責任者：岡詩子さん (つるた街プロジェクト代表)
- ・演出、企画・アイディア、編集、ナレーション：太田絵理子さん (OG - CHANCE 代表)
- ・出演者：山田園実さん (地域おこし協力隊)、太田由紀子さん、太田真乃華ちゃん
- ・撮影：Takashi Saitow

INTERVIEW



△太田絵理子さん

鶴田町のCMを作ったのは今回が6回目で、これまでは鶴田出身ではないプロの人にも協力してもらい、町を印象づけたいと思いCMを作っていました。今回は、鶴田出身でプロではない人だけで、大賞を取りたいという気持ちでCMを作りました。私の娘 (真乃華ちゃん) は、普段から祖母 (由紀子さん) のことを「ばっちゃん」と呼んでおり、その呼び方やイントネーションが私の作りたいCMのイメージにぴったりで、娘と祖母をキャスティングして自然な家族の風景を撮影することができました。

今回のCM大賞受賞がきっかけで、クリエイティブな活動に興味を持っている鶴田町の若い人が、「鶴田町にいてもそういう活動ができるんだ」、「プロじゃなくてもできるんだ」と思えるきっかけになればいいと思います。